

令和8年1月7日

3学期始業式

いよいよ今日から3学期が始まります。

この冬休み、みなさんの目標や夢は決まりましたか！？

1月2日、私は箱根駅伝を見ていました。岡山県出身の選手が9人エントリーされていて、岡山県選手だけで箱根駅伝チームができるのではないかという大会でした。その中で、青山学院大学の黒田朝日選手を紹介します。紹介するまでもなくたくさん的人が知っている選手だと思いますが、朝8時にスタートした箱根駅伝で、青山学院大学は17位と後れをとっていましたが、最後に黒田選手が5位から3分24秒差を逆転して往路優勝しました。この走りを見ていて、黒田選手はすごいと思いました。

でも、黒田選手の活躍の前には、みんなのあきらめない思いがありました。箱根駅伝は、往路107.5キロ、復路109.6キロの合計217.1キロを10人が走ります。「流れをつかむ1区」、「花の2区」、「気温差のある3区」、「アップダウンが続く4区」、「山登りの5区」といわれ、それぞれの区間にそれぞれの難しさがあります。その中で、誰一人あきらめることなく、黒田選手に少しでもいいタスキを渡そうとがんばった結果、そして自分が頑張れば黒田選手がなんとかしてくれるという思いが、黒田選手の大活躍につながったのだと思います。誰か一人でも自分の順位であきらめいたら、優勝という結果はなかったかも知れませんし、黒田選手もあそこまでの力は出し切れていたかったかもしれません。黒田選手の持つ力は素晴らしいと思いますが、この、みんなの思いが伝わったからこそ、黒田選手のあの活躍があったのだと思います。

いよいよ3学期です。3年生は後輩に、在校生は新入生に自分たちのタスキを渡すときが近づいてきました。自分の目標に向かってがんばる姿を、そして邑久中学校の自分たちの自慢できることをしっかりとバトンタッチできるそんな3学期にしてください。

この3学期、目標を持ち、様々なことに自分事として考えて取り組むこと、あきらめる前に自分にできることを頑張りぬくこと、そしてそのバトンを自信を持って後輩達に渡してほしいと思います。